



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046
 大東市赤井1-2-10-4F
 TEL : 072-872-6349
 FAX : 072-872-6552
 E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
 ホームページ http://www.dcrc31477.com/



*例会

毎週水曜日 12:30~13:30
 ホテル阪奈
 〒574-0012 大東市龍間266-8
 TEL : 072-869-0181
 FAX : 072-869-0105



■会長:白川初美 ■幹事:大東雅代 ■会報委員長:北田宗男

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
 2022~2023年度
 国際ロータリー・テーマ
 イマジン ロータリー

大阪のロータリー100周年を祝おう

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

第 1117 回 例会 令和 5 年 5 月 10 日

開 会 点 鐘 : 12:30
 ロータリーソング : 「それでこそロータリー」
 来 客 紹 介 : 親睦活動委員長
 会 長 の 時 間 : 会 長
 諸 報 告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱
 卓 話 : 「記憶について」講師 理学療法士 栄徳 美沙季 氏
 閉 会 点 鐘 : 13:30 担当 白川 初美 会員

次週のお知らせ

卓話 : 森原 正樹 会員

4 月 19 日の例会の記録

出席報告

会 員 数 : 23 名
 出 席 者 数 : 11 名
 欠 席 者 数 : 9 名
 出席規定免除者数 : 3 名
 出 席 率 : 55.00 %
 3月8日 修正出席率 : 55.00 %
 ↓
 80.00 %

お知らせ

- ・5/17(水) 卓 話 : 森原会員
- ・5/20(金) 地区会員増強セミナー 寺田
大阪YMCA 2F 大ホール 受付13:00 会議13:30
- ・5/27(土) 国際大会大阪地区ナイト
Aerial(エアリアル) 受付17:00 会食・懇親会18:00~20:00
- ・5/27(土)~31(木) メルボルン国際大会
本会議 ロット・レーバー・アリーナ 5/28(日)~30(火)10:00 5/31(木)15:00
- ・5/31(水) 定款による休会



ニコニコ箱

- ・今日は少し淋しい例会ですね。住川会員
- ・住川会員卓話楽しみにしています。宜しくお願いします。青田・大東・白川 各会員
- ・前月退院祝い、全快祝いいただきありがとうございます。御座いました。 清水会員
- ・よき日。よき日。 糸川会員
- ・今日もよろしくお願いします。 岩本・吉村 両会員
- ・遅刻のお詫び。 西垣会員

当日計	¥18,000
今期累計額	<u>¥551,000</u>

《 会長の時間 》

会長 白川 初美

こんにちは！

先週の合同例会には、大東ロータリークラブからは28名、当クラブからは15名、塩谷ガバナー補佐、岩本ガバナー補佐エレクト、くずはRCよりビジター、米山奨学生、合計47名で約4年ぶりに開催することができ、双方のクラブ会員が久方ぶりの再会に笑顔で声を掛け合っている様子を見て、活力を感じました。大東ロータリークラブの中野会長に出席率が高い理由を伺いますと、例会出席については例会日は事前に決まっている事、よほどの理由がない限り、会員のほとんどが経営者、多忙だからこそ調整するのが当たり前というくらいに徹底されていて、例会出席は当たり前というのが普通になっている、また、各委員会が奉仕活動について打ち合わせする機会を工夫したりと、会員になるべく負担なく、やるべきことをそれぞれが分担し合い、メリハリつけてやっていますと仰っていました。

クラブ毎に一長一短はあると思いますが、私達のクラブには、何が足りていないのでしょうか？と考えさせられた中野会長の話でした。

さて、私事ですが、昨夜、当社が所有している集合住宅の入居者がたばこの火によるボヤ騒ぎを起こし、数台の消防車やパトカーが出動するという大変な事態が起きました。被害は、居室内の床一部が焼けたくらいで済み、けが人も出ずに済みましたが、火災の恐ろしさを全身が震えるほどの恐怖を体験しました。また、日頃からの管理体制の再確認と改善、強化がいかに大切なのかを思い知らされました。私達の日常生活においても、あらゆる危険が潜んでいます。

「備えあればうれいなし」という言葉がありますが、普段から準備を万全にしておけば何事も心配することはないという意味ですが、私のように腰が抜けて救急車で搬送されているようではダメですね。改めて、いざということが起きた時に冷静に対処できるくらい普段から準備を重ねることが重要であると再認識しました。

[幹事報告]

幹事 大東 雅代

庵谷会員より事務局に連絡があり、ご尊父様のご逝去されたとの事でした。

4月17日(月)にお通夜、4月18日(火)にご葬儀を家族葬で行い既に終わられたとの事でした。哀悼の意を表し、謹んでお悔やみ申し上げます。

クラブからは慶弔規定に伴い弔慰金1万円をお渡しする予定です。



〔委員会報告〕

荒金国際奉仕委員長
元米山奨学生のルークくんへ記念品のボールペンをイギリス迄お送りしたところ、届いたと連絡がありました。



こんにちは。
記念品を受取りました。
ありがとうございます！
とてもかっこいいです。
大切に使います。



●)) 先週の卓話 (●



「米山奨学生面接官を経験して」

住川 奈美 会員



私がロータリーに入会して15年になります。
皆様の協力を得て、会長、幹事、職業奉仕委員長なども経験させていただきました。
これらの役割を与えて頂いた経験は、会社運営のなかでも、大きく役立ったと思いますし、自分自身の成長にもなったと思います。

今年度、米山地区委員として、初めて地区に参加させていただきました。正直米山は皆さんすごく活動が活発で、仲良しです。
毎月金曜日の夕方4時くらいから委員会があり、それに参加するには、昼から仕事を空けなければならず、また、そのあとコロナ禍でも負けずに懇親会がありました。懇親会の場所も持ち回りで予約し、準備が必要となります。

でも出席率は高く、仲良しぶりは驚きでした。ラインでくるお知らせは朝早いときは6時過ぎから夜10時11時までにはわかりました。コロナ禍では、私は会社が医療に関わる仕事をしておりますので 委員会やましては、懇親会などに参加するわけも行かず、現在まで委員会出席は、数えるくらいしかしておりません。

そのなかで、坂田委員長さんが、米山梅吉記念館への日帰り研修に誘っていただきました。確か会長させて頂いた時に、米山の事は自分なりに勉強させて頂きましたが、記念館は是非行って体感したいと以前から思っていて、行かせて頂きました。新幹線の席は、決まっております、私は前後左右、奨学生にかこまれた席でした。皆さん日本語が上手で、話の仲間に入らせてもらいました。所属クラブは当然バラバラなので、クラブの感想をきいてみました。

クラブが楽しいと思っている奨学生もいましたが、女性の奨学生は、男性ばかりのクラブに入っていて、あまり会話もなく寂しいとももらしておりました。奨学金を頂きにきているだけの気がするのと漏らす学生もいました。

その他大学で何を学んでいるのかも聞きました。そちらは、楽しそうに説明してく



れました。今回のクインさんと同じ貿易、マーケティングを専門にされている方が印象として多かったです。

個人で北海道や東北など旅をしている奨学生もいました。問題は受け入れるクラブにより、格差があるのはある程度仕方ないかもしれませんが、ほぼ受け身である奨学生に対し、最低限のクリアすべき課題を各クラブは持つべきではないかと思いました。

また、1月にはクインさんが受けられた面接に面接官として、参加させて頂きました。はっきり確認はしていませんが、クインさんを面接した気がします。

面接官は、1ヶ月前にオリエンテーションを受け、面接時の流れ、また、個人情報、ハラスメントなどの言葉を含んだ質問をしないよう注意を受けました。

その際自分が面接する学生の家庭環境、奨学生を受ける動機や今現在の学習内容を書かれた論文、担任教授の推薦を預りました、私は初めてなので1ヶ月かけて、10名ほどの論文を読み込みました。

アジアからの方がほとんどでしたが、丁寧な日本語でしっかり書かれていました。専門的な事も多かったのですが、面接時には質問箇所をアンダーラインを引いて準備しました。しっかり読み込むことが、真摯に受験される方への敬意と考えたからです。面接官3名が一組になり、奨学生希望の方を10名から12名判定をしていきます。午前中は、グループディスカッション、午後は、個人面接となります。

グループディスカッションでは、課題が与えられ、口火を切るのは誰なのか、議題に沿って進行させていくのは誰か議題から逸れたとき、戻すのは誰か、また、発言の機会を得られずにいる人を気付かせて発言を促せるのは誰かなどが、チェックポイントとなります。

日本の学生と比較するのは問題かもしれませんが、何しろ積極的で、自己アピール力がすごいです。こんな人材は、弊社にも欲しいと正直思いました。

また、午後からの個人の面接では質問に的確に答えられる能力の高さを評価しましたし、何をこれからしたいのか、又、どうすればそれに近づけるのかという理想に向かう姿勢からご自身の夢の実現の可能性を強く感じました。

印象に残った方の一人ですが、やはりベトナムの方だと記憶しておりますが、何をしたいのかという質問に対し、ベトナムは世界でも有数のコーヒーの産地ですが、多くの家の農園で栽培もしている。ただ技術のレベルにバラつきがあり、それが品質低下を引き起こし買い取り価格を、下げられる。

その栽培技術のアップを全農園で図りたいという内容でした。

その際、ご自身の家庭も農園をされているらしく 国を想い、家を想い、周囲の農園を想い、面接中に涙される場面もありました。

この真っすぐな気持ちの学生を支援する奨学金の仕組みは、素晴らしいと感じました。色々、噂されるその意図にそぐわない学生も一部いることはあるかもしれませんが、大半の奨学生がこのような気持ちで奨学金の申請をされ、面接を受け、それを勝ち取られてきていることを、私達ロータリー会員は、もっともっと、正面からしっかり向かい合うことが、ひいては日本との架け橋となる奨学生を排出していくことにつながると確信致しました。

そして、奨学生への規則は、時代に合わせ変化しています。バイトの可否は、現在の規則では、勉学に支障のない程度と定められております。

クインさんへの対応も、それに合わせ、適切な対応をしていきたいと思います。